

近未来の車を開発?!

目課程の国語科では、「はじめての自動車」の学習を行い、100年前に世界で初めて作製された自動車から、昨今の自動車の特徴となってきたハイブリットや電気自動車のことについて学んだ。今回は、これらの学習の集大成として、「私が考える近未来の車」と題して、生徒がそれぞれ自慢の近未来カーを開発したので、紹介する。

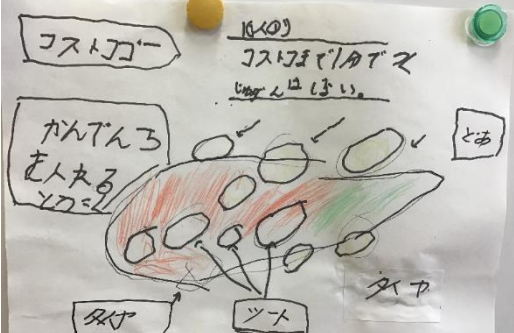


開発者のコメント：
屋根は地震にも火事にも強いんです！

開発車両No. 1
名前：スーパー四輪車
特徴：乾電池で動く。時速1億キロmで宇宙まで行ける。お風呂付き。



開発者のコメント：
タイヤがブラックホールモードになればごみも吸い取ります。



開発車両No. 2
名前：コストゴ
特徴：乾電池で動く。10人乗り。福岡のコスコまで、1分で行ける速さが魅力。



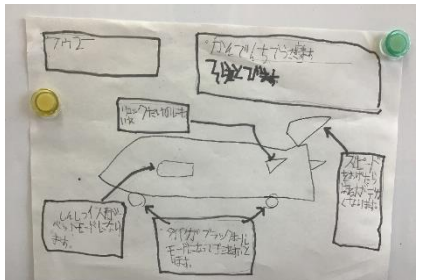
開発者のコメント：
この車ならいつでも福岡県まで行けます！

担任が「何から食べたい？」と質問すると、生徒は指をさして「これ！」と牛乳をチョイス。「自分が食べたい物は自分で選ぶ」というように、しっかり考えて、自分で選べる力をこれからも育てていきたい。



本校ではキャリア発達の育成にも取り組んでいるが、12日(木)の給食時には次のようなシーンが見られた。

自分で選びます。
食べたいものは自分で



開発車両No. 3
名前：フウ2ー(普通)
特徴：乾電池で動き、空も飛べる。寝室の椅子はベッドモードにもなる。